

世界史

名古屋大学 (前期) 1 / 4

文学部、情報学部 (人間・社会情報学科)

問題 I

問 1

a アケメネス (アカイメネス) 朝 b 駅伝制

問 2 マニ教

問 3 アラビア語

問 4

ウマイヤ朝では改宗異民族にジズヤやハラージュを課したが、アッバース朝ではムスリムの平等が実現した。

問 5 トマス=アキナス

問 6

a バグダード b マリ王国

問 7 ウ

問 8 ハイチ

問 9

a リベリア

b

エチオピアは古代から続いてきた国家であったが、リベリアはアメリカ合衆国の解放奴隷が建国した国家である。

問 10

a 多くの国の独立 b マンデラ

世界史

名古屋大学 (前期) 2 / 4

文学部、情報学部 (人間・社会情報学科)

問題 II

問 1

(1) 人名：康有為 運動名：戊戌の変法 (変法運動・変法自強)

(2)

義和団事件後の清では、光緒新政のもと1905年に科挙が廃止され、日本への留学生が増加した。一方、孫文は清朝打倒をめざす華僑らの革命勢力の結集を図り、1905年に東京で中国同盟会を組織した。こうして留学生や華僑ら漢人勢力の協力をえた革命運動が高揚した。

問 2 ランケ

問 3 王や皇帝の年代記

問 4

国民意識を持った平等な市民が主権を持つ国家のこと。

問 5

書名：漢書 人名：班固

問 6

書名：資治通鑑

人名：司馬光

スタイル：編年体

問 7

(1) 九品中正

(2) 地名：香港 (香港島) 人名：鄧小平

問 8

人類社会全体の動きや進歩、国民すべての経歴と互いのかかわりについて探り、その事実と原因・結果との関係を説明し、記述する歴史。

世界史

名古屋大学 (前期) 3 / 4

文学部、情報学部 (人間・社会情報学科)

問題Ⅲ

問 1

A. 3 B. 1 C. 5 D. 2 E. 4

問 2

① E ② D ③ C ④ B

問 3 ミケランジェロ

問 4

市民階級の成長が遅れた東欧の国々で、絶対的権力を持った君主が啓蒙思想の影響を受けて上からの近代化を通して国家の発展をめざす考え。

問 5 ウィリアム 3 世 メアリ 2 世

問 6

ユグノー戦争中にパリで、シャルル 9 世の母カトリーヌ・ド・メディシスの主導でカトリック教徒がカルヴァン派新教徒を虐殺したとされる事件。

問 7 第 1 次囲い込み (エンクロージャー)

文学部、情報学部 (人間・社会情報学科)

問題IV

ソ連邦では、ゴルバチョフ書記長がペレストロイカやグラスノスチを掲げて民主化を図り、市場制度を導入した。しかし共産党への批判が高まり、急進派が独立国家共同体を結成し、ソ連邦が消滅した。東欧諸国でも、ソ連邦の改革の影響を受けて共産主義政党の支配への不満が高まって東欧革命が起こり、多くの国で非共産主義政権が生まれた。この過程で、ポーランドで自主管理労組の「連帯」が政権を握り、ルーマニアで共産党の独裁的指導者チャウシェスクが処刑され、ドイツではベルリンの壁の崩壊を経て東西ドイツが統一を果たした。中国では、鄧小平が改革開放政策を進める中で共産党支配に対する民主化運動が高まり、天安門広場での民衆デモに発展した。その弾圧後、社会主義市場経済による市場制度の導入が進められたが、共産党の独裁体制が続いた。